

第5回食と漁の地域活性化シンポジウム
美味しい魚がつなぐ浜と消費者
食べよう美味しい庄内浜の魚、学ぼう浜の食文化

主催 庄内浜の魚消費拡大総合プロジェクト推進本部・一般財団法人東京水産振興会
後援 山形県・鶴岡市・酒田市・遊佐町・山形県漁業協同組合・鶴岡市立加茂水族館
庄内浜文化伝道師協会・庄内おぼこサワラブランド推進協議会

と き : 2018年10月20日(土) 13:30~19:00

と ころ : (第1部シンポ) 県立加茂水産高校体育館(鶴岡市加茂字大崩595) 13:30-16:30

(第2部交流会) 加茂水族館「魚匠ダイニング沖海月」 17:30-19:00

コーディネーター : 二平 章(茨城大学人文社会科学部地域共創教育研究センター)

プログラム

【第1部】シンポジウム 13:30-16:30
主催者挨拶 西本真一郎(一般財団法人東京水産振興会振興部長) 13:30-13:50
駒林雅彦(庄内浜の魚消費拡大総合プロジェクト推進本部長)
趣旨説明 コーディネーター

■特別講演 「美味しい魚がつなぐ浜と消費者」 13:50-14:30
馬場 治(東京海洋大学教授)

■トークセッション

1. 山形県漁協直営「庄内海丸」と県内流通促進 14:30-14:45
阿部勝樹(山形県漁協由良総括支所長兼産直加工特別アドバイザー)
2. 生産者が挑む船上活〆神経抜きサワラの出荷戦略 14:45-15:00
本間和憲(庄内おぼこサワラブランド推進協議会会長)
3. 庄内浜文化伝道師が拓く食 15:00-15:15
石塚 亮(庄内浜文化伝道師協会会長)
4. やまがた庄内浜の魚応援店と消費拡大 15:15-15:30
石川豊明(株式会社T・S Company取締役副社長)
休憩(10分)

■パネル討論 山形・庄内魚の魅力発信と地域未来づくり 15:40-16:30
司 会 : 二平 章(コーディネーター)
パネラー : 馬場 治(東京海洋大学教授)
桂 和彦(山形県水産振興課長)
阿部勝樹(山形県漁協産直加工特別アドバイザー)
本間和憲(庄内おぼこサワラブランド推進協議会会長)
石塚 亮(庄内浜文化伝道師協会会長)
石川豊明(T・S Company取締役副社長)

【第2部】 庄内浜の魚料理を楽しむ交流会（限定50名） 17:30～19:00

旬の魚を味わいながら参加者同士の交流を図ります 参加費2000円

ところ：加茂水族館「魚匠ダイニング沖海月」（鶴岡市今泉字大久保657-1）

内容：・須田料理長の実演：「庄内おぼこサワラ」の捌き・「ふぐ刺し鶴盛り」

・料理：庄内おぼこサワラ（しゃぶしゃぶ、刺身、握り）

庄内浜産天然とらふぐ（ふぐ刺し、からあげ、握り）など

・フリードリンク（おいしい山形の地酒もあります）

【特別企画】 世界一のクラゲ水族館「ナイトミュージアム」招待 16:45～19:00

第1部シンポジウム参加申し込み者先着100名を加茂水族館にご招待

うち抽選で30名を「バックヤードツアー」にご案内（16:45～17:30）

■開催趣旨

魚食から遠ざかる日本人と言われていきます。街から鮮魚商がなくなり、水揚げ魚は都会の中央市場に集中出荷され、地方の海辺の街でも新鮮な地魚を見る機会が減っています。一度、築地に出荷された魚が地方に逆配送されスーパーにならぶなど「おかしな流通」も見られます。また、家庭からは出刃包丁が消え、魚の調理力が低下し、地元の魚も知らない消費者とくに若者が増えています。これでは日本人が魚食から遠ざかるのも当然かもしれません。地元消費者に新鮮で美味しい魚を届け、浜の食文化と魚の調理力を伝え、漁民と消費者の交流を増やし、地魚の魅力を伝えていくこともこれからの地域漁村活性化の課題です。本シンポではこのような課題に、行政、漁協、飲食・販売・観光業界が一体となって果敢に取り組んでいる山形県の事例を取り上げ、浜と消費者・観光客を結ぶ魚の流通と魚食文化の普及のあり方について話し合います。

※ 10月1日から12月31日まで、新潟・庄内プレ・destinationキャンペーンが開催されています。是非この機会に山形県庄内地方にお越しください。

■ 第5回食と漁の地域活性化シンポ 参加申込先 ■

申し込み先：山形県庁水産振興課（担当：星川）

FAX：023-630-3257

電話：023-630-2445

E-mail：hoshikawatom@pref.yamagata.jp

■参加申込書■

所属、住所、TEL、FAX、メールアドレス、参加者氏名、参加の有無を明記の上、上記申込先にファックスまたはメールでお送りください。

所属				
住所	〒			
TEL		FAX		
メール				
参加者氏名	参加について○を付して下さい→	シンポジウム	水族館(先着)	交流会(先着)
		有 ・ 無	有 ・ 無	有 ・ 無
		有 ・ 無	有 ・ 無	有 ・ 無
		有 ・ 無	有 ・ 無	有 ・ 無

※シンポジウムの申し込みは必須です。（水族館、交流会のみの申し込みはできません。）

○交通のご案内

J R羽越本線「鶴岡駅」より湯野浜温泉行バスで30分、加茂水産高校前下車
お車の方は、加茂水産高校に隣接する水産試験場裏側の加茂水族館臨時駐車場をご利用ください。（無料）

加茂水族館第1駐車場 <http://kamo-kurage.jp/page-kurage5293/>

その他、公共交通機関は加茂水族館のホームページをご覧ください。

加茂水族館アクセス <https://kamo-kurage.jp/access/>

加茂水産高校と加茂水族館は徒歩2分位です。

第2部交流会参加者は終了後、J R羽前大山駅、湯野浜温泉に送迎します。